

漁海況情報第12報 (2010年3月5日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0138

本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

本県沿岸海域 141°50'E 付近(100m 深)まで親潮系水が波及しています

本県沿岸海域(142°30'E 以西)の表面水温は1~7 台となり、平年より概ね1~5 低くなりました。本県のごく沿岸海域及び仙台湾では、6~7 台で概ね平年並みです。

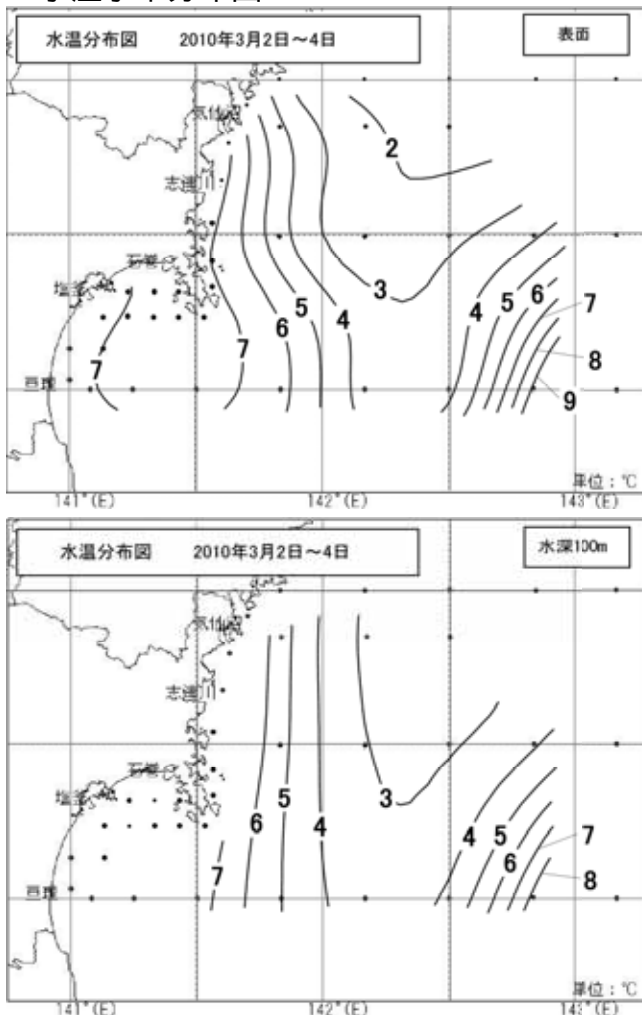
100m 深水温については、本県沿岸海域 141°50'E 付近まで親潮系水が波及しており、沖合海域まで広がっています。平年に比べ最大で3 低くなっています。[P1.水温水平分布図][P1.水温平年偏差図]

水温鉛直断面図をみると、気仙沼、雄勝、亶理沖合全てのラインについて、鉛直混合が進んでいます [P2.水温鉛直断面図]

東北海域の表面水温は全般に降温しており、本県沿岸でも前月上旬の8~9 台から6~7 台に降温しています。[P2.東北海域の海況図:(社)漁業情報サービスセンター]

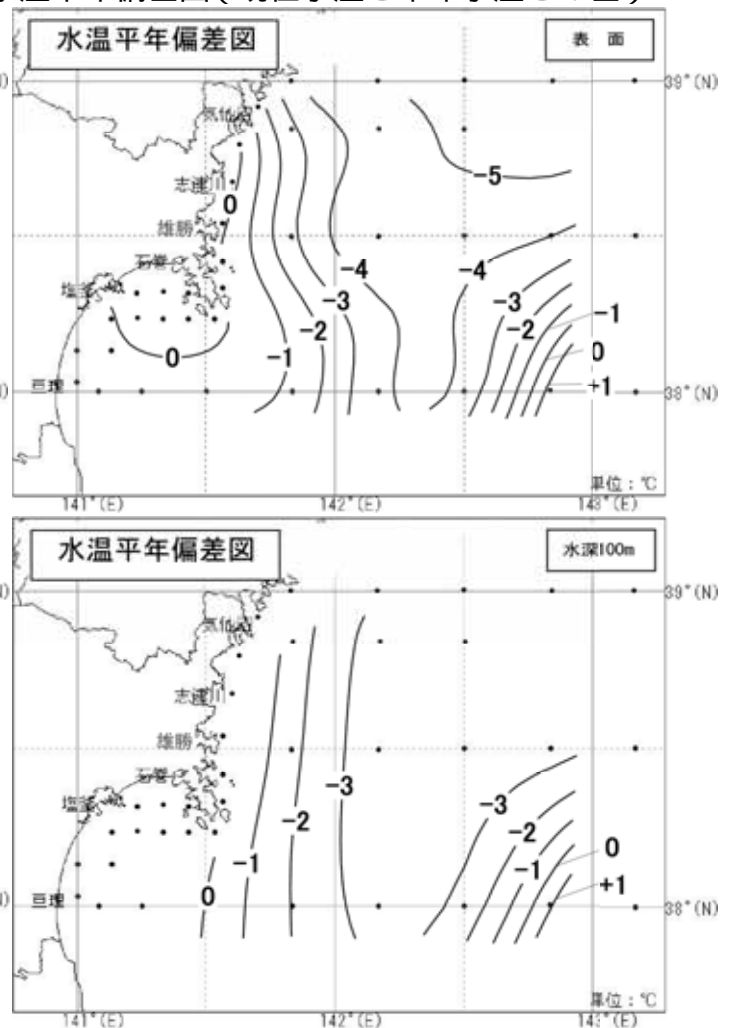
なお、2月下旬の定地水温は、歌津、江島、田代島で平年並みでした。[P2.定地海洋観測結果]

・水温水平分布図



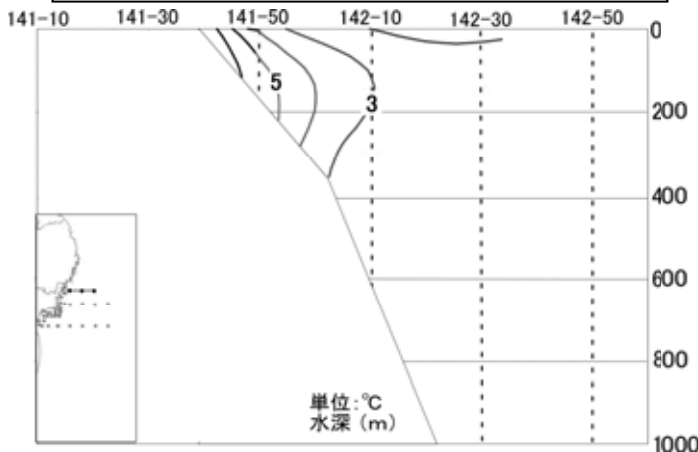
海洋観測は拓洋丸と開洋が実施しました。

・水温平年偏差図(現在水温と平年水温との差)

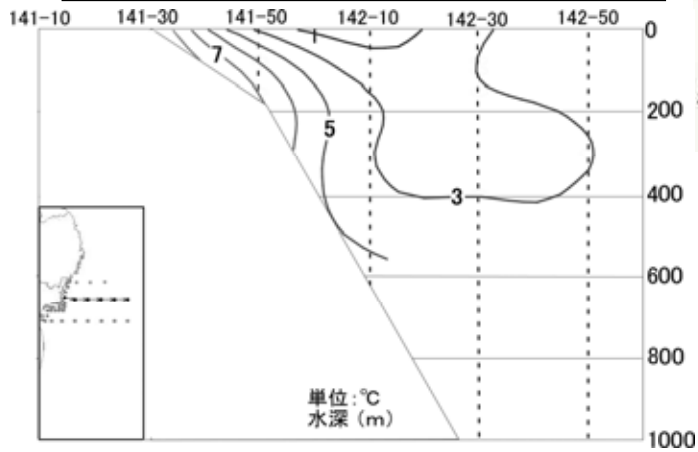


・水温鉛直断面図

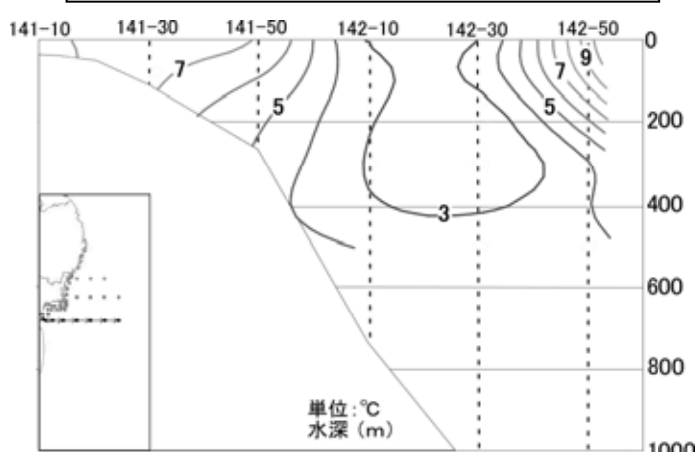
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



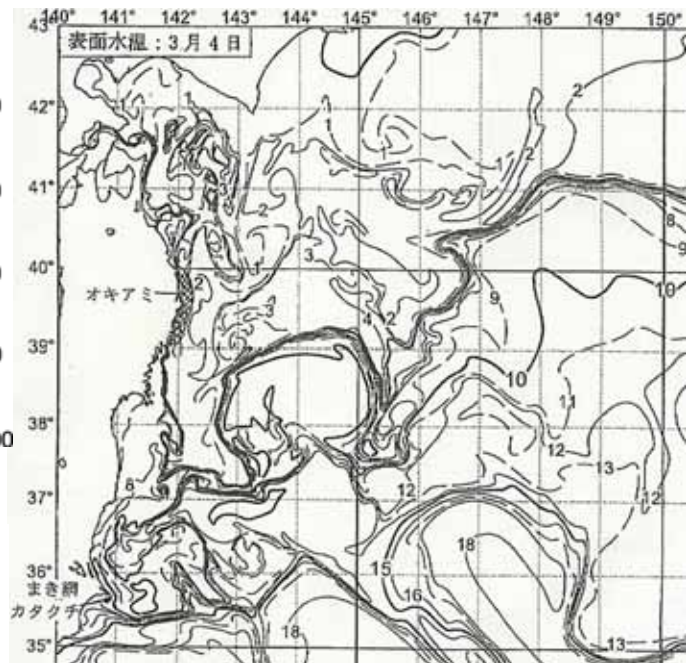
38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)



38° 00' Nライン (巨理沖合ライン)



・2010年3月4日の東北海域の海況(表面水温)
(社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (社) 漁業情報サービスセンター

- ・表面水温は概ね前期並み。
- ・鹿島灘～金華山沿岸は6～12台、金華山以北の沿岸は1～7台。
- ・三陸沿岸は2～3台。
- ・津軽暖流は5～7台。
- ・近海では、5の南端は37°10'N・143°E。10の南端は35°25'N・141°20'E、15の北端は37°10'N・143°45'E。
- ・38～39°N・143～145°Eに10台の暖水域が渦状に停滞。表面水温(3日)の平年比と前年比は、東北近海では平年比は中部の沖合を除いて低め、前年比は南部の沿岸と沖合を除いて低め。小笠原諸島周辺海域は、平年比は並～高め、前年比は並～低め。南下冷水の縁辺は各所で潮境が発達。

・定地海洋観測結果()

	2月下旬(平年比)	平年差	前年差
歌津	7.7(平年並み)	0.9	0.2
江島	7.6(平年並み)	0.2	0.1
田代島	6.8(平年並み)	0.1	0.0

平年差は、江島、田代島：過去30年間、歌津：過去10年間との比較。

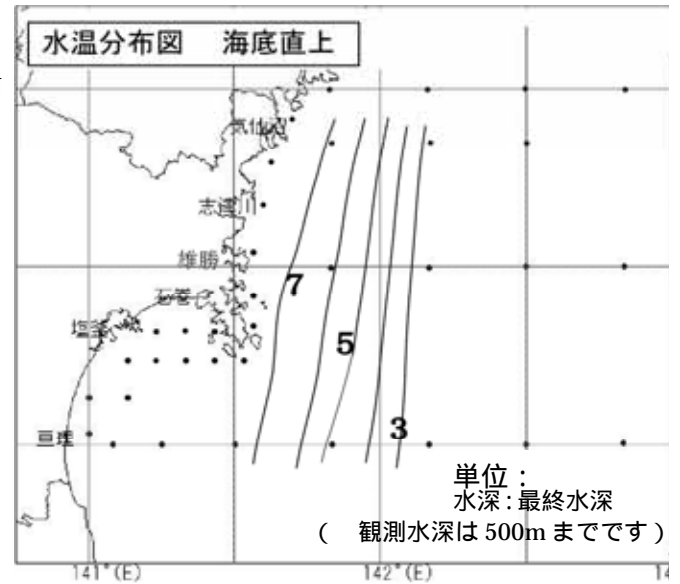
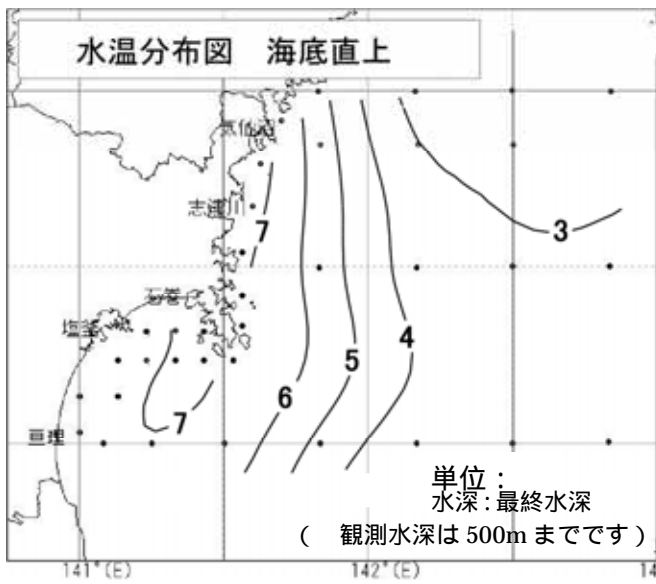
毎日の定地水温情報は当センターホームページでも見られます。

(<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>)

2. 底層水温図

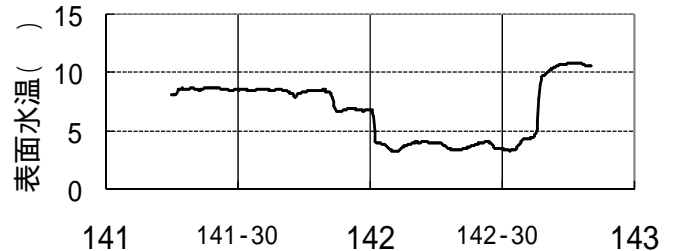
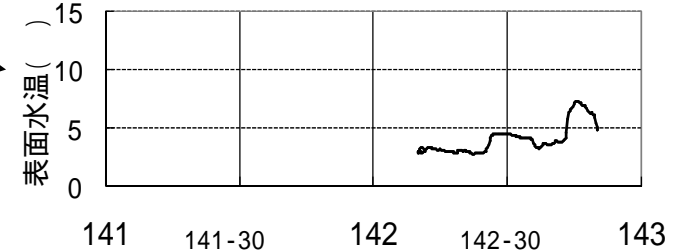
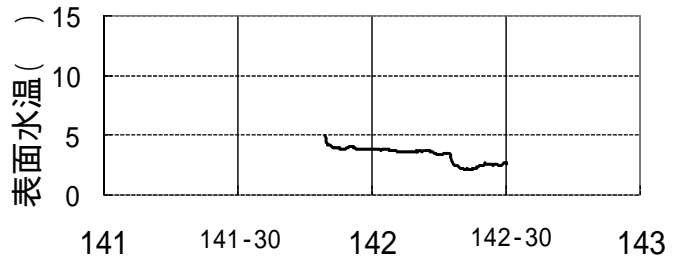
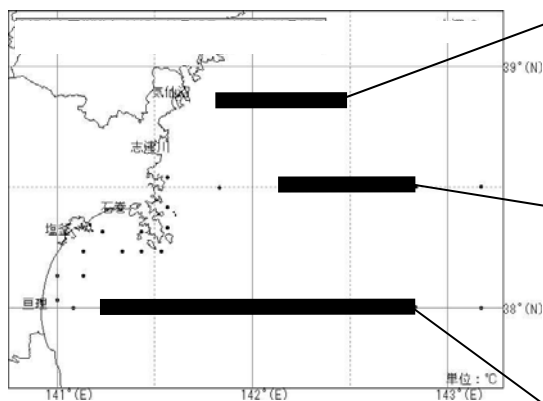
・海底直上水温(2010年3月2日~4日)

・昨年同期の海底直上水温(2009年3月2日~5日)



3. 表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



4. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
3月9日~11日	コウナゴ漁期前調査
3月15日	計量魚探キャリブレーション
3月16日~17日	七ヶ浜人工礁調査
3月18日	山元人工礁調査
3月19日	田代島人工礁調査

開 洋	
3月9日~10日	コウナゴ漁期前調査
3月16日~17日	七ヶ浜人工礁調査

5. 冷水関係情報

平成 22 年 2 月 26 日気象庁地球環境・海洋部発表による海面水温・海流 1 ヶ月予報（平成 22 年 3 月 31 日まで）では、親潮の動きについて下記のとおり発表しています。

親潮の沿岸寄りの分枝は、向こう 1 ヶ月間で、 37°N 、 142.5°E 付近に達するでしょう。沖合の分枝は後退して、 40°N 、 147.5°E 付近となるでしょう。親潮の面積は、平年より大きい状態が続く見込みです。

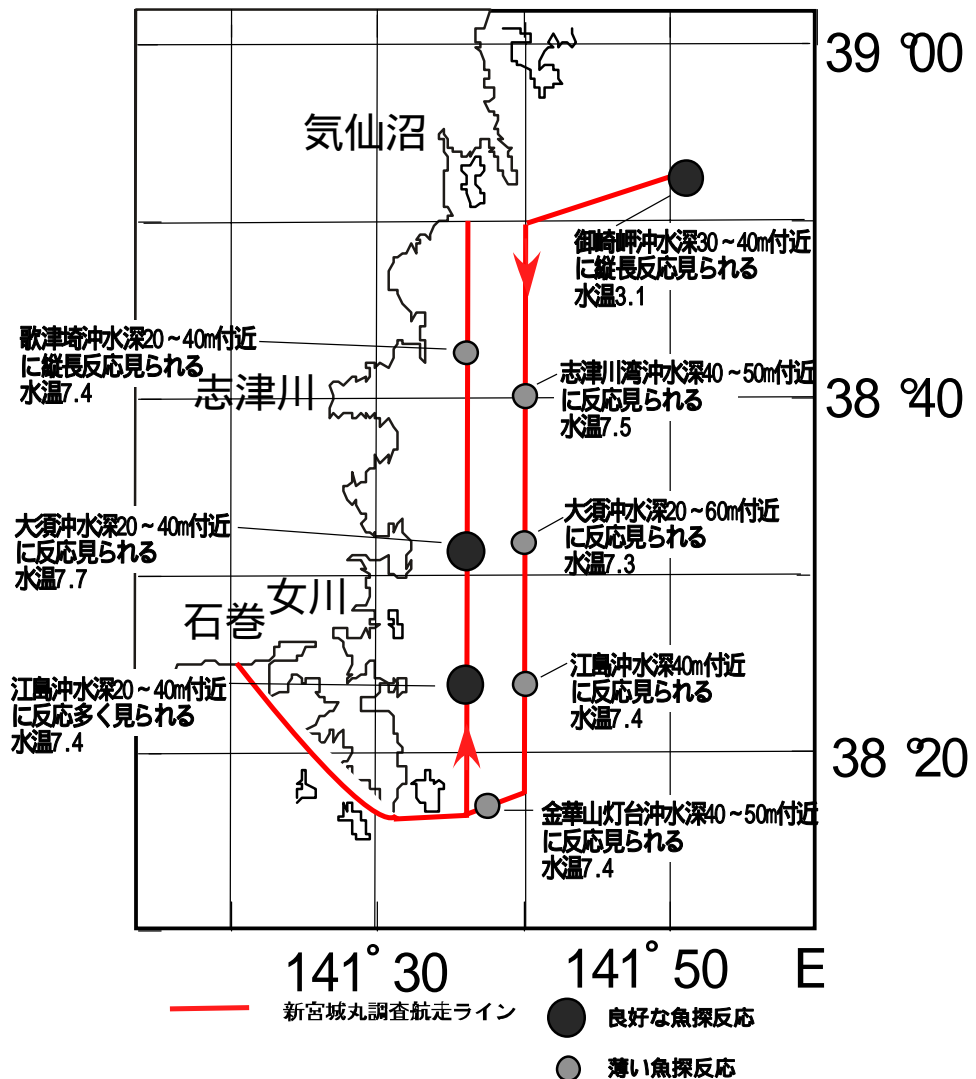
6. オキアミ関係情報

県漁業調査指導船「新宮城丸」から、オキアミに関する情報提供がありましたので、その概要をお知らせします。

平成 22 年 3 月 3 日～4 日の航行中に得られたオキアミの魚探反応の結果を右の図にまとめました。

江島沖と大須崎沖、御崎岬沖では良好な反応が確認されました。

なお、表示の水温は表面水温です。



7. コウナゴ漁期前調査について

3 月 25 日から開始されるコウナゴ漁に向けて、県漁業調査指導船「拓洋丸」と「開洋」により仙台湾内と牡鹿半島周辺海域のコウナゴ分布調査を 3 月 9 日から 11 日にかけて行い、結果は通報によりお知らせする予定です。